3年制 昼間

建築工学科

3年次は専攻選択制　設計専攻／施工専攻／設備専攻

職業実践専門課程 認定設置科

建築・木造・設備・室内
キャンパスニュース

建築関連学科の
実際の授業内容が見れる！

2022年度 求人実績（2023年3月1日現在）

求人数 2,689人　求人社数 1,708社

卒業後の仕事

建築設計／住宅設計／店舗設計／設備設計／インテリアデザイン／
建築積算／建築施工管理／建築構造設計 など

一級建築士
卒業後受験・合格、実務経験３年で登録可能

１級建築施工管理技士
卒業後、実務経験５年で受験資格取得

１級管工事施工管理技士
卒業後、実務経験５年で受験資格取得

在学中に**商業施設士補**を**無試験取得！**
※講習会受講のみ

詳しくは別紙「取得資格チャート」へ

1年次 基礎から楽しく着実にレベルアップ

■ 設計製図
造形・製図の基礎から住宅設計を中心とした実習。

■ CAD・BIM 演習
パソコン初心者に向けて建築技術の基礎から、プレゼンテーションの表現技法を学ぶ。

■ 模型制作
さまざまな建築模型作りを通して“モノづくり”の楽しさを体験。

設計製図　木造住宅設計

住宅模型制作

2年次 ハイレベルな実習で建築の応用もバッチリ

■ 設計製図
店舗・オフィスや大規模な公共施設の設計について学習。

■ 学生コンペ
全国レベルの武者修行。

■ 実務研修
建設会社や設計事務所で実際に働き、現場での対応力を養う。

設計製図　公共施設設計

プレゼンテーション

3年次 ３つの専攻から選択し、プロフェッショナルに

各自の目標に合わせて３専攻（設計・施工・設備）から選択し、自分の目指す分野の専門力と実務能力を高めます。各専攻の体験型実習教科で、より実務的な専門スキルを習得します。
設計演習では建築士製図試験に対応できる計画力・作図能力を身につけ、専攻概論では建築施工管理技術検定（第一次検定）[設計専攻・施工専攻]、管工事施工管理技術検定（第一次検定）[設備専攻]の受験対策を行います。

プロフェッショナル として 就職・大学へ進学

設計 専攻

建築物の基本的計画手法から実施設計を含む卒業制作まで系統的に。

地域密着型実践教育

施主へのプレゼンテーション

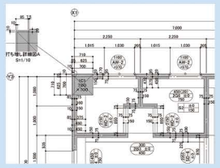
建物見学

施工 専攻

建築物の施工計画から施工図作成・積算・施工管理までを専門的に。

基礎躯体実習

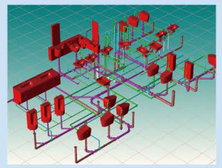
屋根かわら工事実習

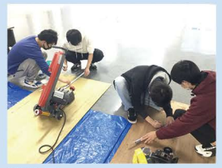

施工図

設備 専攻

設備計画から機器選定・設備図作成までの技術を。

建築設備実験実習


CAD 製図


配管加工

しっかりと３年間で建築の基礎から応用、さらに専攻別で本格的に実践力をレベルアップ！

学科のPoint 1　幅広い知識と視野を持った人材の育成

学科のPoint 2　本格的な実習で実践能力をマスター

学科のPoint 3　３専攻でハイレベルな建築士にレベルアップ

在校生からのメッセージ

学んだことを活かし、住宅設計に携わる仕事に就くのが夢です。そのために資格取得に力を入れて頑張ります！

体験入学では先生や在校生がわかりやすく教えてくださり、とても学びやすい雰囲気は自分に合っていると思い入学を決め、中央工学校で学び自信に繋げていきたいです。

野中 こはる　2022年入学
（埼玉）私立浦和実業学園高等学校 出身

実践で役に立つ建築の基礎知識や技術を身につけ、仕事に必要な資格を取得するために中央工学校を選びました。

建物を違った角度から専門的に捉えられる力が日々身についています。将来は建築関係の資格を取得し、規模の大きな建築事業に携われるよう努力していきます！

海保 匠汰　2022年入学
千葉県立実籾高等学校 出身

1年後期 時間割例
（1時限：50分）※12:00～13:10は昼休み

曜日＼時限	I 9:10～12:00	II	III	IV	V 13:10～16:00	VI	VII
月	設計製図				設計製図		
火	構造力学	建築計画			建築計画	建築法規	
水	プレゼンテーション				CAD 演習		
木	設計製図				設計製図		
金	建築透視図				数学	建築一般構造	

3年前期 時間割例［設計専攻］
（1時限：50分）※12:00～13:10は昼休み

曜日＼時限	I 9:10～12:00	II	III	IV	V 13:10～16:00	VI	VII
月	設計専攻実習				設計専攻実習		
火	設計専攻実習				設計専攻実習		
水	施工演習						
木	専攻概論				設計専攻実習		
金	建築史特論	設計原論	設計実務		設計演習		

使用予定ソフト　Microsoft Office Online、AutoCAD、ArchiCAD、Photoshop、Illustrator、FILDER Cube

必修選択の別	教科区分	教科目	合計授業時数
必修科目	一般科目	数学	45
		ビジネスマナー	15
		合宿研修	(108)
		実務研修	【40】
	専門科目	建築計画	60
		環境工学	60
		建築史	15
		建築設備	60
		建築法規	75
		構造力学	60
		構造設計	60
		建築一般構造	60
		建築材料	30
		建築材料実験	30
		建築施工	60
		建築積算	60
		建築透視図	45
		建築計画演習	45
		CAD 演習	75
		BIM 演習	45
		プレゼンテーション	180
		２級建築施工管理	45
	実習科目	設計製図	675
		総合建設実習（建築共通）	(60)
選択必修科目	設計専攻 専門科目	設計実務	⟨15⟩
		設計原論	⟨15⟩
		建築史特論	⟨15⟩
		設計演習	⟨90⟩
		構造演習	⟨45⟩
		施工演習	⟨45⟩
		専攻概論	⟨90⟩
	設計専攻 実習科目	設計専攻実習	⟨495⟩
		施工管理実習（内装）	(48)
	施工専攻 専門科目	施工管理	⟨30⟩
		施工積算	⟨45⟩
		設計演習	⟨45⟩
		構造演習	⟨90⟩
		専攻概論	⟨90⟩
	施工専攻 実習科目	施工専攻実習	⟨510⟩
		施工管理実習（基礎躯体）	(48)
	設備専攻 専門科目	建築設備実験実習	⟨45⟩
		リフォーム	⟨45⟩
		電気設備	⟨135⟩
		設計演習	⟨45⟩
		施工演習	⟨45⟩
		専攻概論	⟨90⟩
		CAD 製図	⟨45⟩
	設備専攻 実習科目	設備専攻実習	⟨360⟩
		施工管理実習（設備）	(48)
選択科目	研修科目	国内建築研修	《36》
		海外建築研修	《72》
	棚選択	施工管理実習	《48》
週授業時数		〈1～2年次〉	30
		〈3年次〉	27
週数（年間30週）			90
総授業時数			2610【40】

※（　）は特別授業、専攻特別選択
※《　》は任意選択
※〈　〉は専攻別選択
※【　】は実務研修
注1）実施予定カリキュラム
注2）希望者が少数の専攻は、開講しない場合があります。

学生作品